

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年5月30日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	滋賀県	代表者名	三日月 大造
担当者部署	総合企画部	連絡先電話番号	077-528-3382
担当者役職		担当者氏名	
住所	520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1番1号		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	木下 克己
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	オープンデータ推進のための研修会において、オープンデータをとりまく国内外の活用状況の説明をいただくとともに、これまで取り組まれてきたオープンデータについて、事例をまじえて分かり易くご説明いただいた。
アドバイザーへの要望事項	今回の研修を受けられた自治体が、今後オープンデータ化を進める際に必要に応じてご支援いただけるとありがたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2019年5月24日	13時50分	14時05分		15
3-2. 派遣場所	会場名	コラボしが21		最寄駅	大津駅
	所在地	大津市打出浜2番1号			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	県内自治体職員	10 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	県内のオープンデータ推進のための人材育成。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	県内自治体がオープンデータを推進するために必要な人材を育成する。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	オープンデータ推進のための研修会において、オープンデータをとりまく現状と、実際にオープンデータ推進に取り組まれた事例について説明をしていただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	県内自治体がオープンデータを推進するために必要な人材を育成する研修会において、実際にオープンデータを推進している自治体から実例を学ぶことができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 オープンデータを進める人材の育成に寄与できた。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケート回答者 (9名) のうち、78%が役に立つと回答があり、研修の効果があったと考えている。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	オープンデータ推進の人材育成を支援し、県内のオープンデータ化を推進する。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

